

パブリックコメントを踏まえた新規利水対策案の追加

国土交通省 近畿地方整備局
独立行政法人 水資源機構

◆パブリックコメントにおいて、3件の具体的なご提案があり、以下のとおり新規利水対策案の検討を行った。

【パブリックコメントにおける具体的な新規利水対策案①】

- 三重用水は完成当初から水の余剰が問題になっており、活用すべきである。



- 現状で活用することができる水源の有無について、関係利水者である三重県企業庁、三重県農林水産部に確認した。
- 三重用水を水源とする水道用水、工業用水及び農業用水について、いずれも川上ダムの代替案に活用することができる水源は無いとの回答であった。
- 三重用水は活用することができる水源がないため、川上ダムの代替案として立案できない。

【パブリックコメントにおける具体的な新規利水対策案②】

- 青蓮寺用水の幹線水路の余力を活用する。



- 青蓮寺用水幹線水路を活用する案を検討するため、関係する河川使用者である東海農政局に確認した。
- 青蓮寺用水幹線水路の通水能力と使用水量の差は約 $0.12\text{m}^3/\text{s}$ であるとの回答であった。
- 目標とする水量 $0.358\text{m}^3/\text{s}$ に対して青蓮寺用水幹線水路単独では $0.238\text{m}^3/\text{s}$ 不足する。
- 以上を踏まえ、名張川から木津川への導水路と組み合わせて対策案として立案する。

【新規利水対策案(追加)】

- 他用途ダム容量の買い上げ(青蓮寺ダム+青蓮寺用水+導水路)

【パブリックコメントにおける具体的な新規利水対策案③】

- 比奈知ダムの利水容量を買い上げ、伊賀市の新規利水に充当する。導水管は比奈知ダムから前深瀬川の約3kmとする。



- 必要となる容量に対して比奈知ダム単独では不足するため、他の方策を組合せて検討する。
- 組合せの検討にあたっては、社会的影響(家屋等の移転や用地取得等)が小さいと考えられる「他用途ダム容量の買い上げ(青蓮寺ダム)」と組み合わせて対策案として立案する。

【新規利水対策案(追加)】

- 他用途ダム容量の買い上げ(青蓮寺ダム+導水路①+比奈知ダム+導水路②)

【新規利水対策案の概要】

- 青蓮寺ダムの利水容量の一部を買い上げ伊賀市利水容量とすることにより必要な水量を確保する。
- 青蓮寺ダムから青蓮寺用水下流調整池までは既設導水路を活用し、下流調整池から木津川の支川矢田川への導水路は新たに整備する。
- 名張川から木津川への導水路を整備する。
- 導水路では、取水施設、送水ポンプを整備する。
- 取水施設、ポンプ施設等の用地取得を行う。
- 青蓮寺ダムにかかる利水権利者及び青蓮寺用水土地改良区と、容量買い上げの費用、青蓮寺用水幹線水路の利用、実施時期等についての調整が必要となる。

【新規利水対策案の概要】

- 他用途ダム容量の買い上げ
青蓮寺ダムの容量買い上げ 約6,500千m³
- 名張川から木津川への導水
導水路 Φ=500mm、L=約9km
取水施設 1式(用地取得を含む)
ポンプ施設 1式(用地取得を含む)
- 青蓮寺用水幹線水路の活用
- 青蓮寺用水下流調整池から矢田川への導水
導水路 Φ=300mm、L=約1km
取水施設 1式

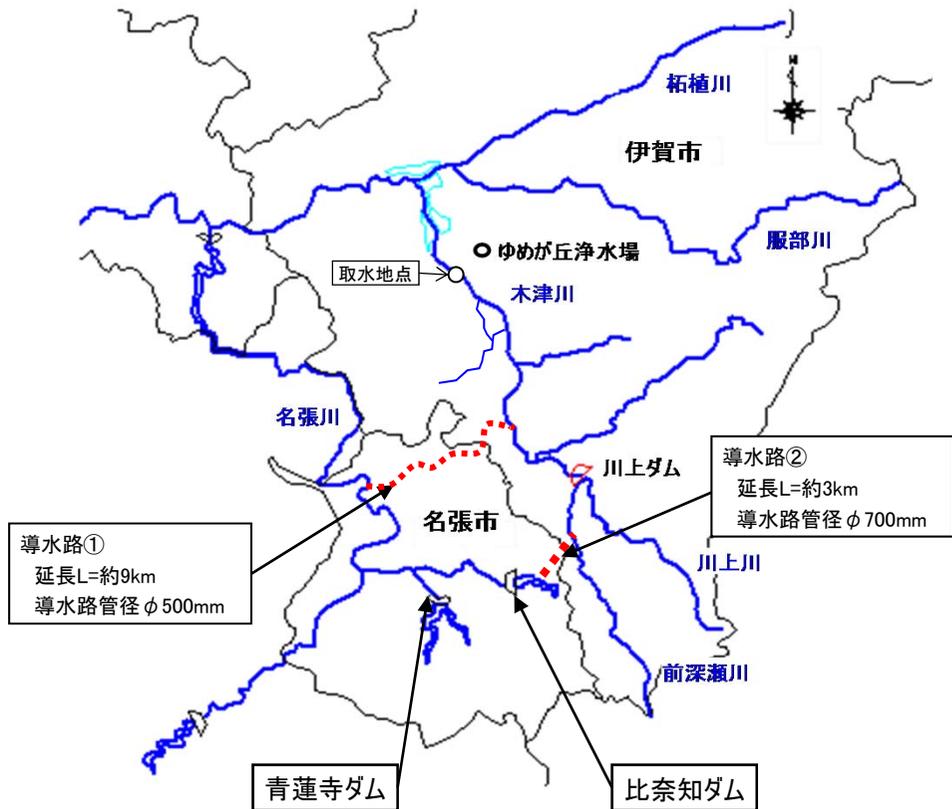


【新規利水対策案の概要】

- ・青蓮寺ダム及び比奈知ダムの利水容量の一部を買い上げ伊賀市利水容量とすることにより必要な水量を確保する。
- ・比奈知ダムから前深瀬川への導水路及び名張川から木津川への導水路を新たに整備する。
- ・導水路では、取水施設、送水ポンプを整備する。
- ・取水施設、ポンプ施設等の用地取得を行う。
- ・青蓮寺ダム、比奈知ダムにかかる利水権利者と、容量買い上げの費用、実施時期等についての調整が必要となる。

【新規利水対策案の概要】

- 他用途ダム容量の買い上げ
比奈知ダムの容量買い上げ 約1,400千m³
青蓮寺ダムの容量買い上げ 約5,100千m³
- 名張川から木津川への導水
導水路 Φ=500mm、L=約9km
取水施設 1式(用地取得を含む)
ポンプ施設 1式(用地取得を含む)
- 比奈知ダムから前深瀬川への導水
導水路 Φ=700mm、L=約3km
取水施設 1式(用地取得を含む)



青蓮寺ダム、比奈知ダム及び導水路位置図

他用途ダム容量の買い上げ

施設名称	買い上げ容量
比奈知ダム	約1,400千m ³
青蓮寺ダム	約5,100千m ³

新規利水対策案(実施内容)			概略評価による抽出				
			概算事業費(億円)	判定	不相当と考えられる評価軸とその内容		備考
グループⅠ: ダム以外の貯留施設 を中心とした対策案	対策案4	ため池(かさ上げ)	約800億円	○			
グループⅡ: 導水を中心とした対策 案	対策案3	水系間導水	約400億円	○			
グループⅢ: 他用途ダム容量の買 い上げを中心とした対 策案	対策案2	他用途ダム容量の買い上げ (青蓮寺ダム)	約100億円 +水源取得に要する費用	○			
	対策案11	他用途ダム容量の買い上げ (青蓮寺ダム+比奈知ダム)	約100億円 +水源取得に要する費用	○			
	対策案12	他用途ダム容量の買い上げ (青蓮寺ダム+青蓮寺用水 +導水路)	約100億円 +水源取得に要する費用	○			パブリックコ メントのご意 見を踏まえて 追加した案
	対策案13	他用途ダム容量の買い上げ (青蓮寺ダム+導水路① +比奈知ダム+導水路②)	約200億円 +水源取得に要する費用	×	コスト	対策案2,11,12と比べてコストが 高い	パブリックコ メントのご意 見を踏まえて 追加した案
グループⅣ: ダム再開発を中心とし た対策案	対策案7	ダム再開発(比奈知ダムかさ上げ) +他用途ダム容量の買い上げ (青蓮寺ダム+比奈知ダム)	約300億円 +水源取得に要する費用	○			
	対策案9	ダム再開発(比奈知ダムかさ上げ) +ため池(かさ上げ)	約400億円	○			

